

授業科目	保育内容の理解と方法 I					実務家教員担当科目	-				
単位	1.	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期				
担当教員	金谷 めぐみ										
授業概要	保育士として求められる音楽の基礎技能について教授する。呼吸法・発声法を含む声楽の基礎、ピアノ演奏の基礎に関する実技指導を中心に授業をすすめる。声楽の基礎では、ソルフェージュ力を養い、子どもの歌を正しい音程で表現豊かに歌うことを目指して歌唱指導を行う。ピアノ実技指導に関しては、学生のピアノの演奏技能の程度によって、グループ別、個別に授業を行う。										
授業形態	講義／実技指導				授業方法	歌唱はグループ、ピアノ実技は個別で授業を行う。					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 楽譜を正しく読むことができる。 2. 正しい呼吸法・発声法を習得し、正確な音程およびリズムで子どもの歌を表現豊かに歌うことができる。 3. 正しい演奏法に基づいてピアノを演奏することができる。 4. 子どもの発達や季節に応じた音楽教材の活用について説明できる。 										
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. ピアノテキストの八長調の曲を演奏できる程度のピアノ演奏技能を身につけている (p. 44)。 2. 簡易伴奏を用いて、八長調の子どもの歌の弾き歌いができる程度の演奏技能を身につけている。 3. コーリユーブンゲンの八長調の曲を正確な音程およびリズムで歌うことができる。 										
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 八長調、ト長調、二長調の音階およびピアノ曲を演奏する技能を身につけている。 2. 簡易伴奏を用いて、子どもの歌の弾き歌いができる程度の演奏技能を身につけている。 3. 保育の各場面に適した音楽を選び、表現に工夫を取り入れて演奏できる。 4. コーリユーブンゲンの八長調の曲を、正しい発声を意識しながら正確な音程およびリズムで歌うことができる。 										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合 (数値)				備考				
試験											
小テスト											
レポート											
発表 (口頭、プレゼンテーション)											
レポート外の提出物											
その他			100%				ピアノ実技 (50)、歌唱実技 (30)、ソルフェージュ (20)				
カリキュラムマップ (該当 DP) ・ナンバリング											
DP1	-	DP2	-	DP3	-	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	WE21624J
学習課題 (予習・復習)										1回の学習目安 (時間)	
・歌・ピアノ自主練習をする。										1	

<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの歌の成立背景、作曲者および作詞者について調べる。 ・楽典の知識を深め、演奏に活かす。 	
授業計画	
第1回	<p>声楽の基礎：発声の基礎を学ぶ（呼吸法を実践する）</p> <p>器楽演奏技術：ピアノ演奏の基礎</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第2章</p>
第2回	<p>声楽の基礎：発声の基礎を学ぶ（身体の動きを実践する）</p> <p>器楽演奏技術：ピアノ演奏の基礎</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第2章</p>
第3回	<p>声楽の基礎：発声の基礎を学ぶ（声と身体）</p> <p>器楽演奏技術：ピアノ演奏の基礎</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第3章</p>
第4回	<p>声楽の基礎：発声の基礎を学ぶ（声と身体）</p> <p>器楽演奏技術：ピアノ演奏の基礎</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第3章</p>
第5回	<p>声楽の基礎：発声の基礎を学ぶ（姿勢）</p> <p>器楽演奏技術：ピアノ演奏の基礎</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第4章</p>
第6回	<p>声楽の基礎：発声の基礎を学ぶ（柔軟性）</p> <p>器楽演奏技術：ピアノ演奏の基礎</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第4章</p>
第7回	<p>声楽の基礎：発声の基礎を学ぶ（指導法）</p> <p>器楽演奏技術：ピアノ演奏の基礎</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第4章</p>
第8回	<p>器楽演奏技術：伴奏法</p> <p>子どもの歌の弾き歌い（春・夏のうた）</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第1章から第4章のおさらい</p>
第9回	<p>器楽演奏技術：伴奏法</p> <p>子どもの歌の弾き歌い（春・夏のうた）</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第1章から第4章のおさらい</p>
第10回	<p>器楽演奏技術：伴奏法</p> <p>子どもの歌の弾き歌い（春・夏のうた）</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第1章から第4章のおさらい</p>
第11回	<p>器楽演奏技術：伴奏法</p> <p>子どもの歌の弾き歌い（秋・冬のうた）</p> <p>ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第1章から第4章のおさらい</p>
第12回	<p>器楽演奏技術：伴奏法</p> <p>子どもの歌の弾き歌い（秋・冬のうた）</p>

	ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第1章から第4章のおさらい
第13回	器楽演奏技術：伴奏法 子どもの歌の弾き歌い（年中行事のうた） ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第1章から第4章のおさらい
第14回	器楽演奏技術：伴奏法 子どもの歌の弾き歌い（年中行事のうた） ソルフェージュ：コーリユーブンゲン第1章から第4章のおさらい
第15回	実技試験
テキスト	『保育士・幼稚園教諭 小学校教諭養成のためのピアノテキスト』 カワイ出版 『コーリユーブンゲン』 全音楽譜出版社（プリント配布） 『楽しくうたあそび123』 ミネルヴァ書房
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『バイエルの謎』 安田寛著 音楽之友社 『ブルクミュラー25の不思議』 飯田有抄、前島美保著 音楽之友社
課題に対するフィードバックの方法	①ピアノ実技：指定した音階を演奏する。自由曲の弾き歌いを行う。 ②子どもの歌・歌唱実技：指定した曲および自由曲を歌う。 ③ソルフェージュ：ソルフェージュ課題を歌う。 各自に配布する進行表に、①～③の進捗状況およびコメントを記入して返却する
学生へのメッセージ・コメント	・これまでまったくピアノを弾いたことがない人でも大丈夫です。音楽の基礎知識を一つ一つ確実に理解していきましょう。 ・ピアノが弾けるようになるためには、とにかく繰り返し練習することです。授業以外の時間にできるだけ時間を作って、ピアノを練習しましょう。 ・これまでまったくピアノを弾いたことがない人は、楽典の基礎で学ぶ音楽の基礎知識を一つ一つ確実に理解していきましょう。